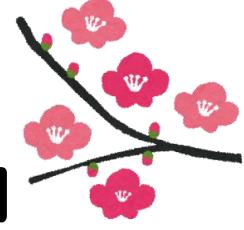


食育だより

2026年3月



野菜(やさい)をたべよう！



どうして野菜を食べなきゃいけないの？

ビタミン・ミネラル・食物繊維は体の成長や健康の維持に欠かせない栄養素ですが、これらのほとんどは体内で作ることができない為、食物から摂る必要があります。野菜はこれらの栄養素を豊富に含み、また、主な供給源となっています。野菜を食べて丈夫な体を作り、元気に過ごしましょう！

ビタミン



病気になりにくく



皮膚や粘膜を丈夫にし、菌から体を守り、病気のもとが体に入りこまないようにする。



ミネラル



元気と体を作る

内臓のはたらきや、筋肉の動きを良くしたり、体の成長を促す。骨や歯の材料になる。



食物繊維



おなかの調子をよくする

おなかの中のうじをして、良い便が出るお手伝いをする。



一日の野菜摂取目標量	1~2歳	3~5歳	6~7歳	8~9歳	10歳~
	180g	240g	270g	300g	350g

※野菜はきのこ、海藻を含む。
また、野菜の1/3以上は緑黄色野菜でとることとする。

(参考資料:八訂食品成分表2025 女子栄養大学出版部)

苦手な野菜を食べられるようになるには…

幼少期は大人以上に味覚が敏感な上、苦みや酸味は「体に悪いもの」と認識して本能的に避ける為苦手に感じやすい味とされています。苦手な野菜を食べるには、細かく刻む、加熱して柔らかくする、好みの味付けと混ぜるなど、味や食感を工夫して食べやすい形に変えることが効果的です。



食生活のふりかえり

できるようになったことをふりかえってみよう！



食事のあいさつはきちんとできましたか？



好きな食べ物は増えましたか？



朝ごはんを毎日きちんと食べましたか？



みんなで楽しく食べることができましたか？



簡単レシピ!!

もやしと小松菜の信田和え

【材料 4人分】

もやし 1袋
小松菜 1/3把
人参 20g
油揚げ 大1枚
めんつゆ 大さじ1



【作り方】

- ①小松菜は根元を切り落とし、2cm程度の長さに切る。人参は3cm程度の細切りにする。
- ②①ともやしを熱湯で茹で、水気をしぶる。
- ③油揚げは半分の長さの細切りし、熱湯で茹で、水気をしぶる。又は、トースターやフライパンで乾煎りする。
- ④ボールに②③を入れ、めんつゆで和える。